

癌化学療法輸液約束処方 多発性骨髄腫：MM7

癌種 再発・難治性多発性骨髄腫

レジメン名 MM7 Isa+Pd

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	投与時間	1クール期間
サークリサ	イサツキシマブ	ISA	10mg/kg	div	1コース目：DAY1,8,15,22	下記参照	28日間
					2コース目以降：DAY1,15		
ポマリスト	ポマリドミド	Pd	4mg/body	po	DAY1-21	-	
デキサメタゾン	デキサメタゾン	DEX	40mg/body	i v もしくはp	DAY1,8,15,22	15分	
			(75歳以上は20mg/body)				

① NS 50ml + デキサート5V / 15分

(75歳以上はデキサート2.5V)

② NS 50ml + ファモチジン1V + ポララミン1A / 15分 アセトアミノフェン内服

③ NS 50ml / 5分

④ NS 250ml + サークリサ mg / ※ ☆フィルター使用

⑤ NS 50ml / 5分

〈 調整方法 〉

サークリサは生食に希釈し全量を250mlに調製する

< 備考 >

① infusion reaction に注意（投与速度とIR発現は相関する）

1回目：25mL/hrから段階的に上げる。1時間以降、30分ごとに25mL/hrずつ上げる。最大150mL/hr

2回目：50mL/hrから段階的に上げる。30分ごとに50→100→200mL/hr 最大200mL/hr

3回目以降：200mL/hr

②サークリサはフィルター（0.2μmのインラインフィルター）使用可能

③アセトアミノフェン600mg内服

< 休薬・減量 >

R8.7.23 作成

Gr3以上の非血液毒性 Gr4の血液毒性